

SOA NEWS

VOL-7 No. 11
1987. 12. 1
(通巻 第67号)

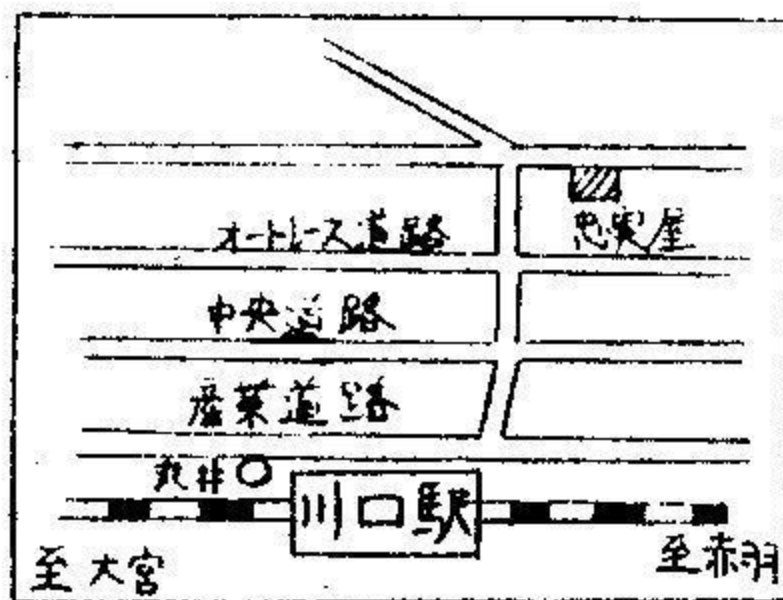
埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 電0488-24-2711

新春サイクリング のご案内

新年の走り始めのサイクリングを新春サイクリングと名を変えて2年目を迎えます。

今回は武州川口七福神霊場巡りをを行います。数年前、墨田七福神巡りでご利益のあった方は勿論のこと、あなたも今度こそご利益にあやかるではありませんか。

期日 昭和63年 1月10日(日)
集合 AM 9時30分(忠実屋川口店前)
会費 1,000円(昼食代)
昼食会場 栄町2丁目会館
申込 協会事務局(12/24 まで)か
川村雄豊方: TEL. 0482-81-1656
(12/31 まで)
その他 ①駐車場は忠実屋をご利用
下さい。②集印手帳は 500円、集
印費は各 200円です。



サイクルOL大会 終了する

数年ぶりのサイクルOL大会が飯能市を主会場として開催された。午前中は埼玉県レクリエーション大会に参加した人もいた。当日は展覽山の紅葉が真っ盛りであったことや、ジャパクラシックゴルフが飯能で開催されたこともあって、周辺は大変にぎわっていた。

12時30分集合・点検をすませた参加者は開会式に臨んだ。渡邊理事長の挨拶に続き、原田副理事長から大会上の注意事項について説明があった。13時00分最初の走者がスタートしたが、初参加の人は不安な気持ちでスタートを待っていた。

コースは丘陵地を生かした難しいセッティングであったが、依然経験した人はセッターの癖を知ってか予想に反して早々とゴールをする。

トップがゴールしてから1時間以内に全員ゴールする。距離が短かったせいもあってスムーズに運営が行われたが、今回も活躍したのはアマチュア無線であった。

モービルとハンディーによるきめ細かいコミュニケーションは安全管理の面からの大切なことであり、今後も会員のハム取得を推進したいものだ。

開会式では認定証の交付、上位者には賞品が渡された。その後理事長からサイクルOL大会が新県民体育大会に格上げすることを検討中であるとの説明があり大会を終了した。

サイクルOLは体力だけでなく、地図を読むこと、ポイントの見つけ方など総合力が要求されるサイクルスポーツであり、今後会員諸氏の参加を多いに期待したい。

<OL大会入賞者一覧>

一位	千葉 治	1:37'17"
二位	藤本 泉	1:45'28"
三位	矢作知久	1:46'18"
四位	山崎辰雄	1:51'12"
五位	藤本 肇	1:53'52"
六位	神野 進	1:54'43"

<JCA・各県協会>

海外ツアーご案内

情熱の国スペインへのサイクリングツアーが(財)日本サイクリング協会の企画で行われます。希望者は早めに申し込んで下さい。

期日 昭和63年 1月29日～ 2月 5日

費用 298,000

募集人員 30名

申込締切 昭和62年12月25日

日程 1/29東京発、1/30マドリッド市内観光(バス)、1/31グラダナ市内観光、2/ 1アルムネッカー→ネルハ(サクリダ)、2/ 2ネルハ→マラガ(サクリダ)、2/ 3マラガ→マルベージャ(サクリダ)、2/ 4マルベージャ→マドリッド(バス空路) 2/ 5東京着

その他 問い合わせは(財)日本サイクリング協会(担当/竹之下)まで ★TEL.03-583-5628

<友好団体>

○青少年指導者研修会のお知らせ

青少年指導者・各種青少年団体のリーダーを対象とした研修会が下記の通り開催されます

期日 昭和63年 1月30日(土)

～31日(日)

会場 国立婦人会館 比企郡嵐山町

TEL.0493-62-6711

参加対象者 (1)青少年団体の指導者として現に青少年活動の指導に当たっている者、又は青少年指導を志す者 (2)職場における青少年指導を志す者 (3)青少年行政担当者、又は青少年団体育成者
締切 指定申込用紙で 1月12日まで
その他 詳細は協会事務局まで問い合わせして下さい。

SAITAMA

ヤング・ジェネレーション '87
盛大に開催される

「今、青春ネットワーク」をテーマに、SAITAMAヤング・ジェネレーション '87が、11月23日(祝)埼玉県別所沼公園(浦和市)で開催された。当日は天候にも恵まれ多数の参加者があり、たいへんな賑わいとなった。

埼玉県サイクリング協会は、このイベントに協力するため、埼玉県立しらこぼと水上公園様から「かわりだね自転車」をお借りして、ゲートボール場でたくさんの人達に乗ってもらった。子供たちはとても楽しかったようで人気のある自転車は順番待ちの列ができてしまった。子供たちの明るく元気な姿が終始会場を埋めつくしていた。この企画は多くの人達の協力のおかげで無事終了したといえる。来年も開催される場合はまたよろしくお願いしたい。ありがとうございました。

ヤング・ジェネレーション 山崎(UCC)

▲インフォメーション▲

▽結婚おめでとう

会員の栗原勉さんと岡田恵子さん（いずれも寄居CC）が結婚しました。おめでとうございます。

サイクリスト同志の結婚は大変嬉しいことです。これからもファミリーでサイクリングを続けて下さい。

▽フォトコンテスト募集

新春のサイクル情報センターを飾る、第6回サイクル・フォト・コンテストの作品募集が始まります。「自転車とのふれあい」をテーマに独自の視点で自転車のもつ美しさ、素晴らしさ、快適さなどをアピールする作品を撮って、コンテストに募集しましょう。出展締切は12月25日
問い合わせ先：サイクル情報センター
TEL.06-643-5231（木曜休み）

▽山本浩二氏が自転車のCMに

（財）自転車産業振興会等の事業により、今秋10月から来年3月まで自転車広報活動が実施されています。今回は元広島島の山本浩二氏が出演し、同氏の健康的な爽やかさを生かしたコマーシャルが大変人気をばくしています。

☆番組案内☆

「ワールドクイズ・ザ・びっくり地球人」

日本テレビ系 毎週土 21:00～

「気ままな女シリーズ」

テレビ朝日系 毎週木 21:00～

< 投 稿 (2) >

宇宙人はいるのか・・・？

前回記した事をまとめると、僕たちの地球は太陽系に属し太陽系はさらに銀河系に属している。銀河系に

は2000億以上の星があるといわれているが、このなかに太陽と同じ大きさ（重さ）の星の数をかぞえ、さらにその星の周りを回っている星（惑星）のなかで、地球のようにちょうど良い距離で回っている星の数をかぞえると、ざっと20億位あるという。このなかに宇宙人はいるのだろうか！？

1960年にアメリカでオズマ計画というのが実施された。これは直径25mのパラボラアンテナを使って、10光年先の太陽と似た星があるとおもわれる天体に3ヶ月間アンテナを向けて電波を捕らえようとした実験である。この時は残念ながら何もキャッチすることができなかった。さらに1974年には直径300mのパラボラアンテナで、メシエ13という球状星団に向けて電波を送る実験を行った。電報の内容は時間にして3分間、トン・ツウ・トン・ツウ・ツウ、という信号で、1679個送ったそうである。1679という数字は23と73でしか割れないから、例えばグラフを考えてみると縦に73個横に23個の升目を作り、トンで黒く塗りツウで白く抜くとすると、縦横で模様ができ上がることになる。このでき上がった模様を見ると例えばOとかXとかの記号となる。何しろ言葉が通じないのだから記号しかない事になる。宇宙人が電波をキッチしてすぐに送り返したとしても往復で20年と6分以上かかる事になる。もしかしたら電波が現在地球に向かっているかもしれない。

宇宙人の事を考えるとき空飛ぶ円盤のことをどうしても考えてしまうが、果たしてUFOは実在するのだろうか！？この事は地球の存在と密接に係わってくるという。なぜなら高度な文明をもつ宇宙人でもUFOに乗って遠くから地球にやって来ることは非常に大変な事だからである。また、地球にUFOが飛んで来るほど魅力があるかどうかを考えるとき、答えは否定的である。宇宙全体を見ると地球は一つの星にしか過

ぎず、賢明な宇宙人ならば僕たちよりも優れた電波望遠鏡を使って、わざわざ地球まで来なくても外から地球を充分調査して、人口問題や食料危機、公害、核戦争の脅威に怯えている地球にはまづやってくると思えるからである。宇宙人が存在しているかどうかということは、この地球に未来があるかどうかという事につながっている、と言えるのである。おわり UCC 山崎 辰雄

＜ 雑学アラカルト ＞
砂漠について

「世の中、砂漠のようだ。」とか言われ、砂漠は殺風景の代名詞となっておりますが、その砂漠は誰が作ったのでしょうか？

世界には砂漠が多あり、ゴビ、サハラとかは有名であるが、名の知れていない砂漠は世界に何十とある。

砂漠は、どうしてできたのか？

何十、何百年の昔、緑の大地であったその土地では、多くの人々が焼き畑農耕を行っていた。焼き畑は、草木を焼きその灰に含んだ養分を肥料にして作物を作るのだが、不合理な農耕で、有効に使える養分は二割程度でその他は大気に逃げてしまうのである。その土地は1～2年で使えなくなり、他の土地へ移り同様にする。また薪炭用に樹木を伐り倒し、ヒツジや山羊を飼い草木を食わせ、おまけに乾燥した季節風もある。

草木がなくなれば森林のサバンナ化が始まり、サバンナは砂漠と化し、二度と森に戻る事はできない。世界では、1分間に20ヘクタールの速度で砂漠化しているとの説さえある。こうして砂漠は、人と自然によって緑を浸食してできたのです。

樹木がなくなると、自動車や燃料から出された空気中の炭酸ガスを酸素に変える事もなくなり、空気中の酸素は少なくなるのです。

* 月の砂漠をはるばると、旅のラクダが行きました・・・*

砂漠は歌の中だけでいいですね。

UCC 水野 久夫

【事務局だより】

□事務局年末・年始の予定

閉局 12月24日(火)

開局 1月12日(火)

冬休み S62.12/25～S63.1/11

□事務局要員は次の方々です

12/19 築比地

1/16 谷 1/30 矢作

□12/1より協会に電話ファックスが入りました。留守番電話との関係で手動受信です。ニュース原稿等を協会まで送って下さい。協会から情報も送れますのでどしどしお申込下さい。

電話ファックスなので電話番号と同じです。自宅・店舗等にファックスのある方はダイレクトダイヤルに登録しますので協会までお知らせ下さい。

≪編集後記≫

■先日のスーパークリテリウムは迫力がありましたね。外国人を抑えて円谷が優勝しました。モーゼル、モッテ、デルガド、ボンテンビ、ズートメルク、市川の走りぶりを十分見られなかったのは少々残念でした。

(TVでは無理なのかもしれないが)

■早いもので今年もあと1ヶ月を残すことになりました。多いに走って思い出をつくれた方、全然自転車に乗らなかった方などいろいろでしょう。さあ一年は1月10日、川口から走り始めをしましょう。